

ごみステーションの 新規設置、移動、改造などについて

ごみステーションの変更（移動や改造）、あるいは新規設置の計画がありましたら、後日のトラブルを避けるためにも、事前にみどり園までご相談ください。
改善を要する事例・内容と、改善方法の例を紹介します。

改善を要する事例及び内容

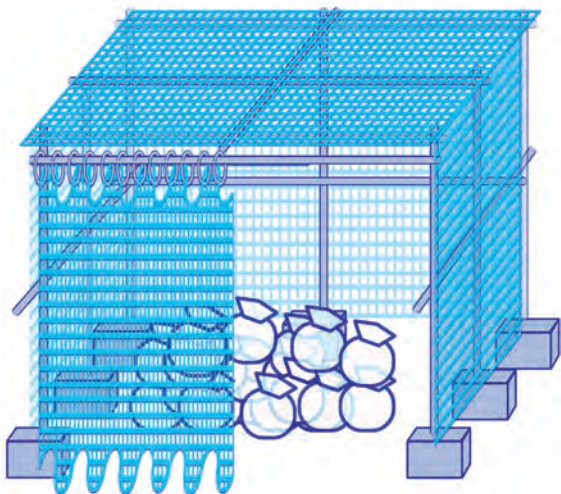
改善方法の一例

上蓋や開戸のあるステーション	ごみの出し入れが難しく、急にしまったりして、住民や収集員が負傷をする危険性がある。	➔	上蓋や開戸をごみネットやカーテン式のものに替える
水路越しのステーション	ごみの出し入れが難しく、住民や収集員が水路や溝に落ち負傷をする危険性がある。	➔	比較的大きな溝蓋をかける
交通安全上見通しの悪い場所にあるステーション	見通しが悪いため、ごみの出し入れ中に交通事故にあう危険性がある。	➔	見通しの良い場所に変更する

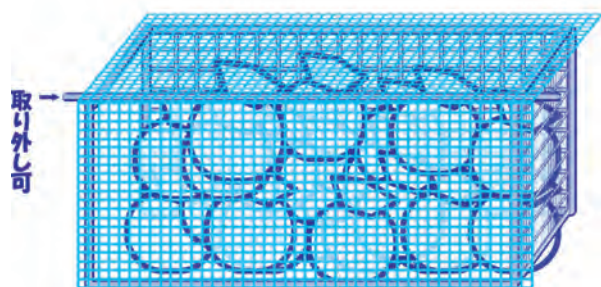
* 構造上支障のある既存ステーションについても、自治会等を窓口随時改善をお願いしていく予定です。よろしくご理解をお願いします。

* また新設の場合は設置条件があります。必ずみどり園へご相談ください。

好ましいステーションの事例を写真等で紹介します。



屋根付きの場合は充分に高さが確保されていること。中に入って自然に立てるくらいの高さが必要



ネットにすることで、ごみの出し入れがしやすくなる。

危険性が高いステーション

